



平成29年10月26日四国電力株式会社

平成29年度第2四半期 連結決算の概要

1.電力需要

電灯電力需要は、前年同期に比べ 4.0%減の 123億76百万kWhとなりました。 このうち、電灯および業務用電力は、契約電力の減少等により、それぞれ 1.1%減、9.2%減となりました。産業用の大口電力は、自家発稼働の影響等により 1.8%減となりました。また、他社販売等は、前年同期に比べ 122.6%増の 30億86百万kWhとなりました。この結果、総販売電力量は、前年同期に比べ 8.3%増の 154億62百万kWhとなりました。

(単位:百万 kWh、%)

(12,13,14,7,7)						
	28年度第2四半期	29 年度第 2 四半期	比	較		
	$(28/4 \sim 28/9)$	(29/4~29/9)	前年差(B - A)	伸び率		
	(A)	(B)	刊午左(D-A)	甲の幸		
電灯	4,231	4,185	4 6	1.1		
電力	8,657	8,191	4 6 6	5.4		
(うち業務用電力)	(3,040)	(2,759)	(281)	(9.2)		
(う5大口電力)	(3,734)	(3,667)	(67)	(1.8)		
電灯電力計	12,888	12,376	5 1 2	4.0		
他社販売等	1,386	3,086	1,700	122.6		
総販売電力量	14,274	15,462	1,188	8.3		

⁽注) 決算日において未確定であるインバランス電力量は含めていない。

2. 電力供給

原子力発電電力量は、昨年8月に伊方発電所3号機が再稼働したことから、前年同期に比べ大幅に増加し、40億13百万kWhとなりました。また、新エネ発受電電力量は、20.1%増の18億23百万kWhとなりました。

一方、水力発受電電力量は、16.5%減の 18億54百万kWh となりました。

この結果、火力発受電電力量は、前年同期に比べ 17.2%減の 90億64百万kWhとなりました。

(単位:百万 kWh、%)

	28年度第2四半期	29 年度第 2 四半期	比	較
	(28/4~28/9)	(29/4~29/9)		/th 7 \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
	(A)	(B)	前年差(B-A)	伸び率
出水率	106.0%	88.6%	17.4%	
水力	2,219	1,854	3 6 5	16.5
伊方3号利用率	24.2%	102.7%	78.5%	
原 子 力	9 4 6	4,013	3,067	3 2 4 . 3
火 力	10,951	9,064	1,887	17.2
(石 炭)	(7,354)	(6,866)	(488)	(6.6)
(L N G)	(924)	(837)	(87)	(9.5)
(石油ほか)	(2,672)	(1,361)	(1,311)	(49.1)
新 エ ネ	1,519	1,823	3 0 4	20.1

⁽注) 決算日において未確定であるインバランス電力量は含めていない。

3. 収 支

営業収益(売上高)は、電灯電力需要は減少しましたが、他社販売電力量が、伊方3号機の再稼働に伴う供給余力の活用により大幅に増加したほか、燃料費調整額や再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づく賦課金・交付金の増加などにより、前年同期に比べ 325億円(9.8%)増収の 3,626億円となりました。

営業費用は、伊方3号機の再稼働により、需給関連費(燃料費+購入電力料)の増加幅が抑制されたほか、退職給付に係る数理計算上の差異の償却減により人件費が減少したことなどから、前年同期に比べ 5 4億円(1.7%)の増加にとどまり、3,306億円となりました。

この結果、営業利益は、271億円増益の320億円、経常利益は、288億円増益の314億円、また、親会社株主に帰属する純利益は、215億円増益の226億円となりました。

(単位:億円、%)

_						(千匹・周1、70)
			28 年度第 2 四半期 (28/4~28/9)	29 年度第 2 四半期 (29/4~29/9)	比	較
			(20/4~20/9) (A)	(29/4~29/9) (B)	前年差(B-A)	伸び率
営業収益	電	電灯電力収入	2,350	2,415	65	2.8
	電気事業	他社販売収入ほか	601	840	239	39.8
	業	小 計	2,952	3,256	304	10.3
	そ	・の他事業	349	370	21	5.9
		合 計	[3,009] 3,301	[3,311] 3,626	[302] 325	[10.1] 9.8
		人 件 費	360	276	84	23.4
	電気	震 燃料費	350	337	13	3.7
		無 燃料 質 購入電力料	822	938	116	14.1
営		費 小 計	1,172	1,275	103	8.8
業	事	減価償却費	290	284	6	2.0
	業	修 繕 費	279	275	4	1.2
費		原子力バックエンド費用	37	91	54	144.4
用		その他費用	804	771	33	4.1
'		小 計	2,944	2,975	31	1.0
	そ		307	331	24	7.6
		合 計	[2,986] 3,252	[3,028] 3,306	[42] 54	[1.4] 1.7
崖	Í	業 利 益	[23] 49	[283] 320	[260] 271	[1,123] 550.3
		支払利息ほか	22	6	16	72.7
終	<u> </u>	常 利 益	[29] 26	[297] 314	[268] 288	[897.0] 1,067
		渇 水 準 備 金	(引当) 1	(取崩) 4	5	-
		法人税ほか	13	91	78	563.2
親	会社	株主に帰属する純利益	[22] 11	[221] 226	[199] 215	[897.6] 1,905

(注) 1. 連結決算の対象会社

- ・連結子会社 (9社): STNet、四国計測工業、坂出LNG、四電エンジニアリング、四電ビジネス、四国総合研究所四電エナジーサービス、四電技術コンサルタント、SEP International Netherlands B.V.
- ・持分法適用会社(1社):四電工
- 2.[] 内は、四国電力単独決算値。なお、「親会社株主に帰属する純利益」欄の [] 内は、四国電力単独決算値の「四半期純利益」を表示している。

4.通期の見通し

通期の業績予想については、平成29年4月に公表した数値から変更ありません。